

平成29年4月1日からの厚生労働省令一部改正に伴い、同省が定める放課後等デイサービスガイドラインにもとづく事業所の自己評価・保護者評価を1年に1回以上実施し、評価結果及び改善内容を公表することが義務付けられました。

本ファイルは事業所内でおこなっていただく自己評価、保護者評価のチェックリストをまとめたものとなります。

- ・ガイドライン自己評価表
 - ・ガイドライン 保護者評価表
 - ・施設・地域における障害者虐待防止リスト
 - ・地域における虐待の防止、早期発見・対応チェックリスト
 - ・虐待防止職員セルフチェックリスト
 - ・行政への実施報告書（行政への提出時に作成します）
- がございますので、こちらをご利用いただき、年1回以上実施いただきますようお願いいたします。

義務化に伴い、ハッピーテラス本部HP内で結果の開示ができるようになりました。イベント告知等と同様に、HPのトップページ中段と各教室ページ内にございます「各教室からのお知らせ」に掲載されます。（本日のケース検討会にてお渡しいたしました資料にも記載しております）

国立・国分寺教室で上記を実施した結果をHPに開示しておりますのでご参考にしてください。

保護者アンケートを実施する際は、アンケート用紙を作成しアンケートのご依頼文書とともにご記入いただくようにしてください。また、アンケート実施後は、集計結果をまとめ保護者様へ実施のご報告をしてください。国立・国分寺教室で実施した際のアンケートと実施報告書を添付しますのでこちらもご参考にしていただければと思います。（保護者様向けの実施報告書については、HP内でご覧いただけます）

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・〇 どちらともいえない・△ いいえ・×

チェック項目		評価			コメント
環境整備・体制整備		〇	△	×	
1	利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	✓			土曜日、長期休暇などの利用者が多く、長時間利用の場合に手狭である。今後対策を考えていく。
2	職員の配置数は適切であるか	✓			定められている規定数以上に配置されている。
3	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			
業務内容		〇	△	×	
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	✓			定例ミーティングなどを行い、業務改善に取り組んでいる。
5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	✓			今年度より毎年アンケートを実施し、保護者の意向を把握し、業務改善につなげていく。
6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			今年度より実施。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓	第三者機関による評価を今後検討していく。
8	職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	✓			ハッピーテラス本部の研修以外にも外部の研修などに参加し、資格取得の機会を設けている。
適切な支援の提供		〇	△	×	
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			チームでプログラムは行っているが、立案はその日の担当者が決め立案している。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			多角的な支援を行っている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			年間を通じてカリキュラムが組まれている。土曜日、長期休暇は利用時間が長い為、イベントなどを実施。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			基本的には集団療育を行っているが、個別対応の必要な児童に対しては別プログラムを導入している。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	✓			支援前後に情報共有を行い、支援向上に努めている。毎週ミーティングを行い、常勤、非常勤に関わらず、よりよい支援を目指し、それぞれの意見を言える場を作っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・〇 どちらともいえない・△ いいえ・×

チェック項目		評価			コメント
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	✓			ハッピーテラスのカリキュラムは全てガイドラインに沿ったものをバランスよく取り入れられている。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			サービス担当者会議に児童発達支援管理責任者が参加。
21	学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	✓			学校のオープンスクールや行事などに職員が参加し、学校との関係作りを行い、連携をとっている
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		✓		医療的ケア(吸引等)必要な児童は現在利用がない。しかし、思春期外来などの精神科、小児科などの医師との連携が必要な場合は保護者の同意をいただき、情報交換を行っている。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		✓		保育所や幼稚園認定こども園との情報共有はまだ出来ていない。児童発達支援事業所とは連携をとりつつある。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか		✓		まだ卒業生がいない。今後卒業者には障害福祉サービスとの連携を図っていく
25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			研修等、積極的に参加し、連携もとれている。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			✓	今後、検討していく。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	✓			さんだ子どもネットや施設団体連絡会、イベントなどにも参加している。
28	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			送迎時や面談時に子どもの状況や様子をしっかり保護者に伝えあい、課題について共通理解を持っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	✓			保護者向けセミナーを開催している。ペアレントトレーニングなども今後検討。
保護者への説明責任等		○	△	×	
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓			三田市内の父母の会は児童を持つ保護者がほとんど加入していない状況。他市の父母の会の活動を支援。保護者にセミナーなどを開催し、保護者間の交流などを計っている。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・〇 どちらともいえない・△ いいえ・×

チェック項目		評価			コメント
33	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			まだ苦情はないが、苦情相談担当者を決め速やかに調査、改善を行う体制をとっている。今後、苦情など匿名で投書出来る。ポストの設置を検討。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			毎月発行している。
35	個人情報に十分注意しているか	✓			施錠の出来る書類棚に保管している。
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			文字化、絵カード、タブレットなど個々にあった物を用いて推進している。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓			セミナーなどは行っているが、今後、地域住民の方々も参加できるイベントを考えて、地域に開かれた運営を図っていきたい。
非常時等の対応		○	△	×	
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	✓			常勤、非常勤に関わらず、周知できるように行っていく。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓			毎年3月、9月に行っている。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	✓			言葉遣いなど注意喚起はしている。研修の機会を定期的に行えるようにしていく。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓			国道が教室の前にあり、飛び出しの危険もあるため、ドアを施錠している。個別支援計画に記載している。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		✓		保護者の聞き取りに基づき対応。医師の指示書のある児童の利用はなし。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓			今後保護者会などで報告の機会を持つ事を検討していく。

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

はい・・・○ どちらともいえない・・・△ いいえ・・・× 該当事象がない・・・-

	○	△	×	コメント
環境整備・体制整備				
1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	✓			
2 職員の配置数や専門性は適切であるか	✓			
3 事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			
適切な支援の提供				
4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか				
5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか				
6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				
保護者への説明等				
7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか				
8 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか				
9 保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか				
10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか				
11 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか				
13 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか				
14 個人情報に十分注意しているか				
非常時等の対応				
15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか				
16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか				

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

はい・・・○ どちらともいえない・・・△ いいえ・・・× 該当事象がない・・・-

満足度				
17 子どもは通所をを楽しみにしているか				
18 事業所の支援に満足しているか				

施設・地域における障害者虐待防止リスト

体制整備チェックリスト はい/できている・・・○ いいえ/できていない・・・×

スタッフ氏名	A	B	C	D	E	
規定、マニュアルやチェックリスト等の整備						改善の方向性
1 倫理綱領、行動規範等を定めている。						
2 倫理綱領、行動規範等について職員への周知徹底ができている。						
3 虐待防止マニュアルやチェックリスト等を作成している。						
4 虐待防止マニュアルやチェックリスト等について職員に周知徹底するとともに、活用している。						
5 緊急やむを得ない場合の身体拘束等の手続き、方法を明確に定め、職員に周知徹底するとともに、活用している。						
6 身体拘束について検討する場を定期的に設けている。						
7 緊急やむを得ない場合の身体拘束等について、利用者(家族)に説明を行い、事前に同意を得ている。						
8 個別支援計画を作成し、これに基づく適切な支援を実施している。						
9 個別支援計画作成会議は、利用者の参加を得て実施している。						
職員への意識啓発、研修						
10 職員に対して、虐待の防止に関する研修や学習を実施している。						
11 日々の支援の質を高めるための知識や技術の向上を目的とした研修を実施している。						
12 職員の虐待防止に関する意識、関心を高めるための掲示物などを掲示している。						
13 職員チェックリストの活用を図り、職員の虐待に対する意識や日々のサービス提供などの状況把握に努めている。						
14 早期発見チェックリストの利用の徹底を図るとともに、発見時の報告、対応等について明確にしている。						

施設・地域における障害者虐待防止リスト

体制整備チェックリスト はい/できている・・・○ いいえ/できていない・・・×

スタッフ氏名	A	B	C	D	E	
外部からのチェック						
15 福祉サービス第三者評価事業を活用し、サービスの質の向上等に努めている。						
16 福祉サービス第三者評価事業を一定の期間ごとに継続的に受審している。						
17 虐待の防止や権利擁護について継続的に外部の専門家や法人内の他の施設の職員等による評価、チェックを受けている。						
18 施設、事業所の事業、監査において虐待防止に関わるチェックなどを実施している。						
19 ボランティアの受け入れを積極的に行っている。						
20 実習生の受け入れを積極的に行っている。						
21 家族、利用希望者の訪問、見学は随時受けている。						
苦情、虐待事案への対応等の体制の整備						
22 虐待防止に関する責任者を定めている。						
23 虐待防止や権利擁護に関する委員会を施設内に設置している。						
24 苦情相談窓口を設置し、利用者にわかりやすく案内するとともに、苦情解決責任者を規定等に定め、利用者からの苦情の解決に努めている。						
25 苦情相談への対応について、第三者委員を定め、利用者に案内をしている。						
26 職員が支援などに関する悩みを相談することができる相談体制を備えている。						
27 施設内での虐待事案の発生時の対応方法を具体的に文章化している。						
28 施設内での虐待事案の発生した場合の再発防止策を具体的に文章化している。						
その他						
29 施設において利用者の金銭および貴重品を預かっている場合、その管理は複数の職員によるチェック体制のもとになされている。						
30 施設は、利用者またはその家族の意見や要望を聴く場を設けている。						
31 施設経営者、管理者は職員の意見や要望を聴く場を設けている。						

施設・地域における障害者虐待防止リスト

体制整備チェックリスト はい/できている・・・○ いいえ/できていない・・・×

スタッフ氏名		A	B	C	D	E
32	施設経営者、管理者は施設職員同士がコミュニケーションを行う機会の確保に配慮や工夫を行っている。					
33	利用者の希望や必要に応じて成年後見制度の利用支援を行っている。					
34	希望や必要に応じて成年後見制度の活用等について利用者、家族に説明を行っている。					
35	利用者・家族、一般市民やオンブズマンなどからの情報開示にいつでも応じられる準備をしている。					
36	虐待の防止や権利擁護について利用者・家族、関係機関との意見交換の場を設けている。					

地域における虐待の防止、早期発見・対応

はい/できている・・○

いいえ/できていない・・×

スタッフ氏名	A	B	C	D	E	改善の方向性
1 障害者(児)やその家族、地域住民等に対し、虐待の防止に関する普及・啓発を実施している。						
2 家族、地域関係者との連携と情報交換を積極的にいき、虐待の可能性のある事案の観察や早期発見に努めている。						
3 地域における虐待防止において、障害福祉サービス事業者(施設)などの事業者間の連携を図っている。						
4 地域における虐待防止について、相談支援事業者、地域自立支援協議会や行政機関と連携・協力(意見交換を含む)をしている。						
5 虐待事案のみならず、福祉サービスの利用者等を含め、相談窓口を設置・広報し、地域住民の相談を受けている。						
6 地域の障害者が虐待を受けた場合の積極的な受入れ(市町村からの依頼があった場合)を行っている。						
7 虐待を受けた障害者・児の受け入れとその支援に関するマニュアル等を一般のマニュアル等とは別に作成している(虐待を受けた障害者・児への支援)。						
8 虐待事案の疑いがある場合、もしくは発見した場合の相談支援事業者や行政機関等への連絡(通報)について手順等が具体的に文章化している。						
9 虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合に直接訪問する等の対応を行う努力をしている。						
10 虐待事案の疑いがある場合、もしくは発見した場合に施設・事業所として迅速かつ一元的な対応が可能となる体制を事前に定めている。						

虐待防止職員セルフチェック

はい/できている・・・○ いいえ/できていない・・・×

スタッフ氏名	A	B	C	D	E	改善の方向性
1 利用者への対応、受答え、挨拶等は丁寧に行うよう日々、心がけている。						
2 利用者的人格を尊重し、接し方や呼称に配慮している。						
3 利用者への説明はわかり易い言葉で丁寧に行い、威圧的な態度、命令口調にならないようにしている。						
4 職務上知りえた利用者の個人情報については慎重な取り扱いに留意している。						
5 利用者の同意を事前に得ることなく、郵送物の開封、所持品の確認、見学者等の居室への立ち入り等を行わないようにしている。						
6 利用者の意見、訴えに対し、無視や否定的な態度をとらないようにしている。						
7 利用者を長時間待たせたりしないようにしている。						
8 利用者の嫌がることを強要すること、また、嫌悪感を抱かせるような支援、訓練等を行わないようにしている。						
9 危険回避のための行動上の制限が予想される事項については、事前に本人、家族に説明し同意を得るとともに、方法を検討し実施にあたっては複数の職員によるチームアプローチをとっている。						
10 利用者に対するサービス提供に関わる記録書類(ケース記録等)について、対応に困難が生じた事柄や不適切と思われる対応をやむを得ず行った場合等の状況も適切に記入している。						
11 ある特定の利用者に対して、ぞんざいな態度・受答えをしてしまうことがある。						
12 ある特定の職員に対して、ぞんざいな態度・受答えをしてしまうことがある。						
13 他の職員のサービス提供や利用者への対応について問題があると感じることがある。						
14 上司と日々のサービス提供に関わる対応について問題があると感じることがある。						
15 職員と日々のサービス提供に関わる相談を含め、コミュニケーションがとりやすい雰囲気である。						
16 他の職員が利用者に対してあなたが虐待と思われる行為を行っている場面に出くわしたことがある。						
17 <u>他の職員が利用者に対してあなたが虐待と思われる行為を行っている場面を容認したこと(注意できなかったこと)がある。</u>						
18 最近、特に利用者へのサービス提供に関する悩みをもち続けている。						
19 最近、特に仕事にやる気を感じないことがある。						
20 最近、特に体調がすぐれないと感じることがある。						

管轄行政の窓口部署名

株式会社〇〇(法人名)
ハッピーテラス●●教室 〇〇 〇〇

事務連絡「放課後等デイサービスガイドライン自己評価表及び障害者虐待防止チェックリスト提出について」に基づき下記の項目について実施をいたしましたのでご報告いたします。

I ガイドライン評価表について

こちらに記した内容はあくまで記入例です。
各教室で実施した内容、結果に基づき
記載内容は適宜ご変更ください。

業務内容7 ..

支援提供29 ..

非常時等42 ..

4 評価の開示は毎月1日に発行する「ハッピーテラス通信」で対策と共に開示する。〇月〇日発送および〇月〇日発送分で保護者へお伝えする

② 保護者向け放課後等デイサービス評価表

- 1 平成〇年〇月〇日に全保護者〇名にアンケートを送付し回答を依頼。
無記名式。アンケートは毎年行っている内容に追加してガイドラインの評価項目も盛り込み、また自由筆記欄を大きくとった
- 2 平成〇年〇月〇日を締切として回収。報告書として結果をまとめ〇月〇日に全保護者へ送付。
(別添参照)
- 3 返送されたアンケートについては都度一覧表へ入力し、全従業員が即時に内容を確認できるようにした。即時対応できることについては即時に対応し、今後の方策等については〇月〇日〇〇:〇〇からの月次会議で討議した。

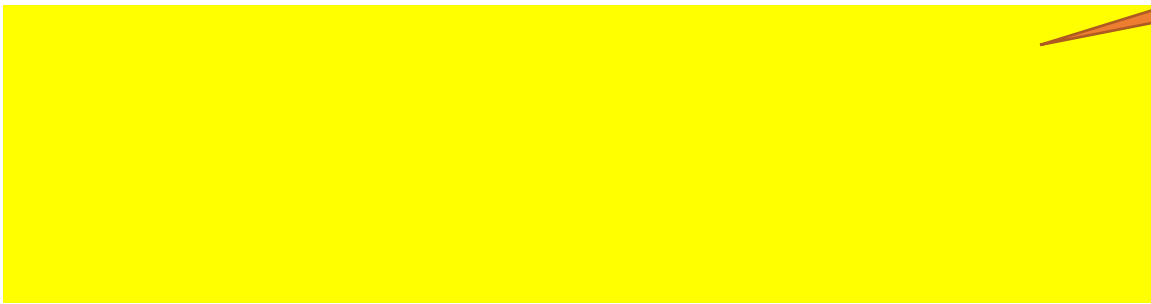
討議内容

非常時等16 ..

II 障害者虐待防止チェックリスト

- ① 虐待防止体制整備チェックリスト
- ② 地域における虐待防止早期発見チェックリスト
- ③ 虐待防止職員セルフチェック
 - 1 平成〇年〇月〇日を締切として各職員に無記名で実施。事業責任者、児童発達支援管理責任者は記名。
 - 2 平成〇年〇月〇日〇〇:〇〇からの月次全体会議で各項目について読み合わせ、すり合わせ。あわせて課題点の討議。討議内容はチェックリストの「改善の方向性」に記載。
 - 3 チェックリストは開所以来半年に1回実施してきており、今後も行うこととしている
- ④ 早期発見チェックリスト
 - 1 該当すると思われる子どもがいないため、事業所で男女1名ずつをサンプリングとして行った
 - * 男児 A.A 実施者 ○○
 - * 女児 B.B 実施者 ○○
 - 2 いずれも障害特性からくる行動の表れであり虐待によるものではないと思われる

III 全体を通して



添付書類

- 1 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表
- 2 保護者向け 放課後等デイサービス評価表
- 3 保護者アンケート(平成〇年〇月〇日送付依頼)
- 4 保護者アンケート報告書(平成〇年〇月〇日保護者へ送付)
- 5 虐待防止体制整備チェックリスト およびその改善の方向性
- 6 虐待防止 地域における虐待防止早期発見チェックリスト およびその改善の方向性
- 7 虐待防止 職員セルフチェック およびその改善の方向性
- 8 虐待防止 早期発見チェックリスト ○名分

以上

法人名、教室担当者名

アンケートの項目で討議が必要な項目があれば、その項目名を記し、討議内容と今後の対策や方向性について記載

アンケートの項目で討議が必要な項目があれば、その項目名を記し、討議内容と今後の対策や方向性について記載

アンケートの実施結果についての所感や、今後対策していくべき事項等を記す